

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 009	提案機関名	はだの都市農業支援センター		
要望問題名 青パパイヤの経済指標の作成				
要望問題の内容 はだの都市農業支援センターでは、新たな特産物の候補として令和3年度から青パパイヤの試験栽培を行っています。現在は、市内で15名の生産者が試験栽培を行っています。本市は野生鳥獣の被害が多く2020年度の被害総額は約4,100万円を超えています。このような状況の中で、青パパイヤは、獣類や病害虫の被害がすくないために令和4年度も生産者の栽培を希望する声が多い状況です。 今後、青パパイヤの本格的な導入に向けて、経済指標を作成することにより生産者の拡大と新規就農者が栽培する作物の指針として活用したい。				
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内	<input type="checkbox"/> ②2～3年以内	<input type="checkbox"/> ③4～5年以内	<input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター	<input type="checkbox"/> ②畜産技術センター	<input type="checkbox"/> ③水産技術センター	<input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考				

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部				
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施	<input type="checkbox"/> ②実施中	<input type="checkbox"/> ③継続検討	<input type="checkbox"/> ④実施済	<input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応	<input type="checkbox"/> ⑥現地対応	<input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 作物別・作型別経済性標準指標の改訂							
対応の内容等 鳥獣害被害の少ない作物の一つとして、青パパイヤは有望だと思われませんが、現時点の栽培面積では、本県での標準的な経営収支及び作業時間を掲載する経済性指標の作成は難しいと考えます。 しかし、秦野市における生産者拡大および新規就農者の取り組みのため、経済性に関する資料が必要だと思われしますので、青パパイヤの経済性については、上記試験研究課題で実施します。 なお、実施にあたっては、現地の情報やデータ提供について御協力をお願いします。							
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内	<input type="checkbox"/> ②2～3年以内	<input type="checkbox"/> ③4～5年以内	<input type="checkbox"/> ④5～10年以内			
備考							